

雇用ジャーナル

ハローワーク郡山
LINEアカウント



令和6年8月号

ハローワーク郡山

〒963-8609 郡山市方八町2-1-26
TEL024-942-8609

田村市PR
キャラクター「カブトン」

雇用の動き（令和6年6月内容）

管内の雇用失業情勢は、月間有効求人倍率は、1.28倍と前月比で0.01ポイント低下、前年同月比で0.36ポイント低下した。平成24年6月から145カ月連続で1倍を超えている。
新規求人倍率は、1.98倍と前月比で0.15ポイント増加、前年同月比では0.96ポイント低下している。

1 福島県と全国の有効求人倍率の動向

	令和6年6月	令和6年5月	令和5年6月	前月比	前年同月比
● 全国(季節調整値)	1.23 倍	1.24 倍	1.30 倍	▲ 0.01 ポイント	▲ 0.07 ポイント
● 福島県(季節調整値)	1.24 倍	1.26 倍	1.40 倍	▲ 0.02 ポイント	▲ 0.16 ポイント
● 郡山地域	1.28 倍	1.29 倍	1.64 倍	▲ 0.01 ポイント	▲ 0.36 ポイント
● 完全失業率(全国)	2.5 %	2.6 %	2.5 %	▲ 0.1 ポイント	0.0 ポイント

2 主要指標(学卒を除きパートを含む)

● 新規求職申込件数	1,261 件	1,497 件	1,352 件	▲ 15.8 %	▲ 6.7 %
● 新規求人数	2,500 人	2,738 人	3,973 人	▲ 8.7 %	▲ 37.1 %
うち正社員	1,286 人	1,267 人	1,726 人	1.5 %	▲ 25.5 %
● 有効求職者数	6,537 人	6,557 人	6,136 人	▲ 0.3 %	6.5 %
● 有効求人数	8,362 人	8,453 人	10,054 人	▲ 1.1 %	▲ 16.8 %
うち正社員	4,245 人	4,238 人	4,833 人	0.2 %	▲ 12.2 %
● 新規求人倍率	1.98 倍	1.83 倍	2.94 倍	0.15 ポイント	▲ 0.96 ポイント
● 有効求人倍率	1.28 倍	1.29 倍	1.64 倍	▲ 0.01 ポイント	▲ 0.36 ポイント
● 有効求人倍率(正社員分)	1.03 倍	1.01 倍	1.28 倍	0.02 ポイント	▲ 0.25 ポイント
● 就職件数	364 件	389 件	373 件	▲ 6.4 %	▲ 2.4 %

3 雇用保険業務取扱状況

適用	● 適用事業所数	7,769 事業所	7,759 事業所	7,837 事業所	0.1 %	▲ 0.9 %
	● 被保険者数	152,344 人	150,990 人	155,183 人	0.9 %	▲ 1.8 %
	● 資格取得者数	3,281 人	4,280 人	2,369 人	▲ 23.3 %	38.5 %
	● 資格喪失者数	2,113 人	2,334 人	2,166 人	▲ 9.5 %	▲ 2.4 %
	うち事業主都合	85 人	152 人	118 人	▲ 44.1 %	▲ 28.0 %
給付	● 離職票交付枚数	1,300 枚	1,440 枚	1,294 枚	▲ 9.7 %	0.5 %
	● 受給資格決定件数	384 件	541 件	359 件	▲ 29.0 %	7.0 %
	● 初回受給者数	352 人	459 人	359 人	▲ 23.3 %	▲ 1.9 %
	● 受給者実人員	1,453 人	1,435 人	1,364 人	1.3 %	6.5 %
● 支給総額		177.650 千円	190.887 千円	174.287 千円	▲ 6.9 %	1.9 %

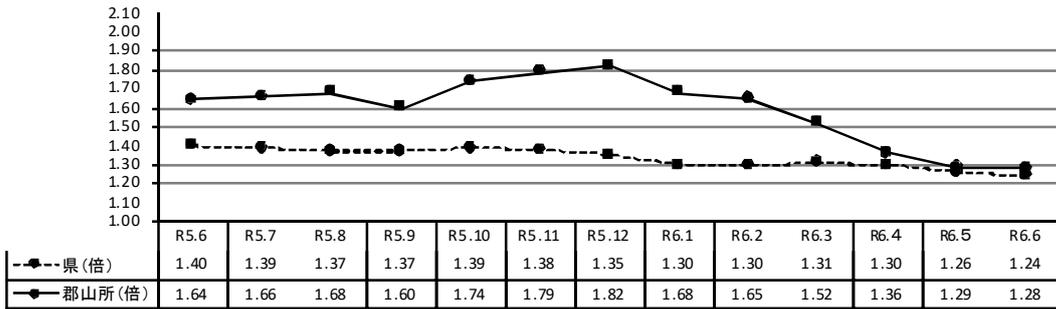
4 就業地別有効求人数

● 郡山市	7,613 人	7,407 人	7,926 人	2.8 %	▲ 3.9 %
● 田村市	503 人	536 人	612 人	▲ 6.2 %	▲ 17.8 %
● 三春町	233 人	236 人	254 人	▲ 1.3 %	▲ 8.3 %
● 小野町	79 人	94 人	147 人	▲ 16.0 %	▲ 46.3 %
合 計	8,428 人	8,273 人	8,939 人	1.9 %	▲ 5.7 %

NO. 1 有効求人倍率の推移

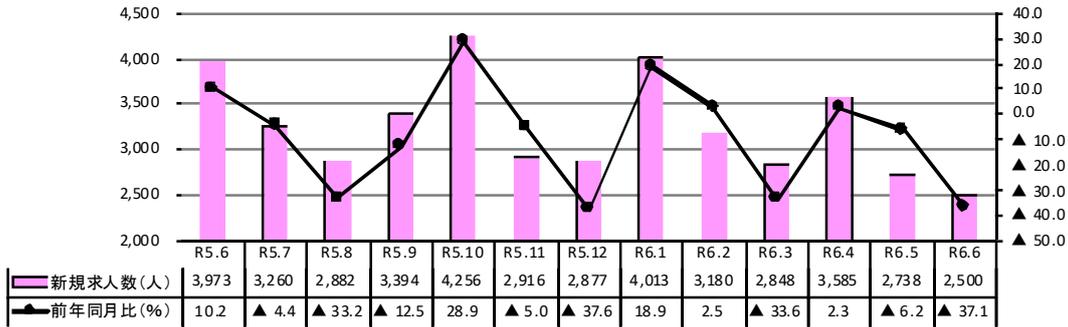
有効求人倍率 前月に比べ0.01ポイント低下

※(注)学卒を除き、パートタイムを含む。県の値は季節調整値。なお令和5年12月以前の数値は、令和6年1月分公表時に新季節指数により改定されている。



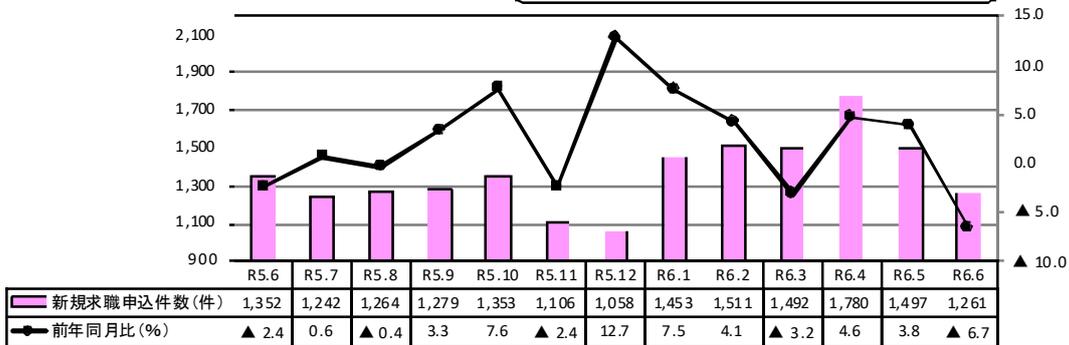
NO. 2 新規求人数の推移

新規求人数 前月に比べ8.7%低下

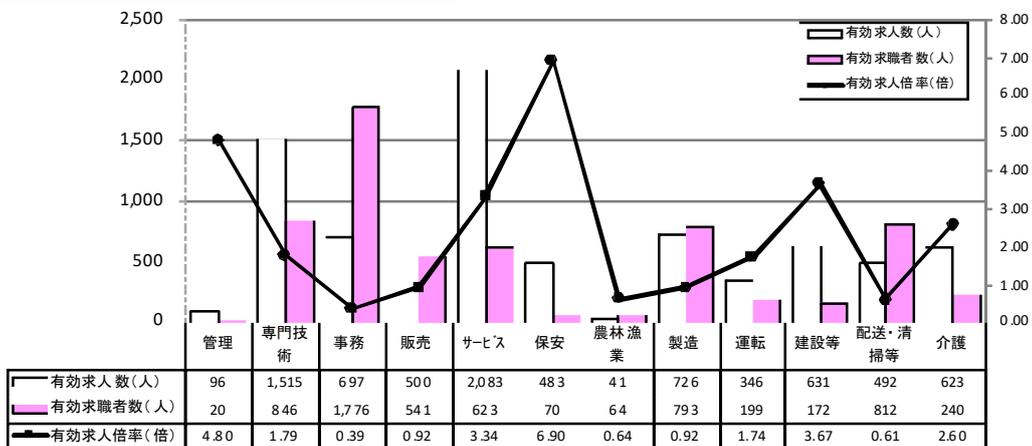


NO. 3 新規求職申込件数の推移

新規求職申込件数 前月に比べ15.8%低下



NO. 4 職業別有効求人倍率(常用)



年収の壁対策として

労働者1人につき**最大50万円**助成します！

キャリアアップ助成金

労働者にとって、
・「年収の壁」を意識せず働くことができる。
・社会保険に加入することで処遇改善につながる。



事業者の皆様への
人手不足の解消へ！



出典：政府広報オンライン (https://www.gov-online.go.jp/media_relations/commercials/202312/video-270966.html)

2023（令和5）年10月から、キャリアアップ助成金に「社会保険適用時処遇改善コース」を新設しました！

○労働者を新たに社会保険に加入させるとともに、収入を増加させる取組を行った事業主に助成

(1) 手当等支給メニュー

要件	1人当たり助成額
① 賃金の 15%以上 を追加支給 (社会保険適用促進手当など)	1年目 20万円 (注)
② 賃金の 15%以上 を追加支給 (社会保険適用促進手当など) 3年目以降、③の取組	2年目 20万円 (注)
③ 賃金の 18%以上 を増額	3年目 10万円

(注)1,2年目は取組から6ヶ月ごとに支給申請（1回あたり10万円支給）

◆社会保険適用促進手当

事業主が社会保険適用に伴い手取り収入を減らさないよう手当を支給した場合は、**本人負担分の保険料相当額を上限として社会保険料の算定対象としません。**

※ 本助成金については、**2023（令和5）年10月1日から2026（令和8）年3月31日までの間に新たに社会保険の加入要件を満たし、適用されることとなった労働者が対象になります。**

(2) 労働時間延長メニュー

週所定労働時間の延長	賃金の増額	1人当たり助成額
4時間以上	—	30万円
3時間以上 4時間未満	5%以上	
2時間以上 3時間未満	10%以上	
1時間以上 2時間未満	15%以上	

※ 助成額は中小企業の場合。大企業の場合は3/4の額。
※ (2) 4時間未満の延長の場合は、併せて基本給の増額が必要。
※ 1年目に(1)①の取組による助成(20万円)を受けた後、2年目に(2)の取組による助成(30万円)を受けることも可能(併用メニュー)。
(上述の組み合わせの場合に限り、同一の対象者についてメニューをまたいだ助成を受けることができます。)

キャリアアップ計画書を事前に提出しましょう！

※ **キャリアアップ計画書を作成し、取組を開始する日の前日までに、管轄労働局まで提出してください。**（不備があると当日の受理ができませんので、余裕を持ってご準備ください。）



対象となる労働者をチェックしましょう！

雇用している短時間労働者の中に、2023（令和5）年10月以降、新たに社会保険の被保険者の要件※1を満たす方はいますか。

はい

いいえ

その労働者は、以下の①、②の両方に該当する方ですか。

- ① 社会保険加入日の6か月前の日以前から継続して雇用されている。
- ② 社会保険加入日から過去2年以内に同事業所で社会保険に加入していなかった。

はい

いいえ

その労働者は、社会保険加入日から2か月以内に、週所定労働時間を一定時間延長すること※2ができますか。

はい

いいえ

その労働者の社会保険加入日から最長2年間の手当※3等の支給後の働き方について、労使で話し合いを行う予定ですか。

はい

いいえ

その労働者は、社会保険加入日から1年が経過した時点で、労働時間の延長ができる見込みですか。

はい

いいえ

(2)労働時間延長
メニュー

(1)(2)の
併用メニュー

(1)手当等支給
メニュー

社会保険適用に関する支給要件には該当しません。
本助成金の他のコースの活用をご検討ください。

- ※1 厚生年金保険の被保険者数が常時101人以上である事業所の場合は、週の所定労働時間が20時間以上かつ所定内賃金が月額8.8万円以上で学生ではないこと。100人以下の事業所の場合は、週の所定労働時間及び月の所定労働日数が常時雇用のフルタイム従業員の4分の3以上である者であること。
- ※2 週所定労働時間を4時間以上延長、または3時間以上延長するとともに基本給を5%増額改定する等の措置。詳しくは、表面の「(2)労働時間延長メニュー」をご覧ください。
- ※3 社会保険適用促進手当（標準報酬月額が10.4万円以下の者に対して、事業主が支給する場合、最長2年間、社会保険の標準報酬月額・標準賞与額の算定対象に含めない取り扱いとする手当）

- キャリアアップ助成金の申請方法や助成額などの詳細については、都道府県労働局または管轄のハローワークまでお問合せください。
- 各都道府県の働き方改革推進支援センターでも助成金に関する相談を受け付けています。最寄りのセンターの連絡先は
- 「年収の壁突破・総合相談窓口」（コールセンター）にもご相談いただけます。
年収の壁突破・総合相談窓口（フリーダイヤル・無料）



0120-030-045

受付時間 平日 8:30~18:15

(土日・祝日・年末年始(12/29~1/3)はご利用いただけません。)

厚生労働省公式HP



令和6年度

こおりやま 障害者就職面接会のご案内

令和6年10月29日（火）

13：30～16：00

ビッグパレットふくしま
多目的展示ホールA

お申し込み方法について

参加申込は、受付サイトにより受け付けます。

【労働局（職業安定関係）・ハローワーク説明会等受付サイト】

説明会名称：【参加企業募集】令和6年度こおりやま障害者就職面接会

説明会番号：207-040-0001

<https://www.roudoukyoku-setsumeikai->

hw.mhlw.go.jp/briefings/NzM=/372ac6c089064dd39468ef05e0e208c7



お問い合わせ

受付サイトの利用方法について

説明会等受付サイト運営センター

☎ 03-6388-6159

面接会の内容に関することについて

ハローワーク郡山 求人企画部門

☎ 024-942-8609（32#）



厚生労働省・都道府県労働局・ハローワーク

募集期間

令和6年7月10日（水）～令和6年8月9日（金）

- 原則、先着順といたしますが、募集職種の偏りがある場合には参加をお断りさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。
- 参加の可否につきましては、令和6年8月21日（水）までにご連絡いたします。
- 受付サイト備考欄に事務担当者様及び面接会参加予定者様の役職・氏名を記載してください。

参加条件

開催日において有効な、ハローワーク郡山管内（郡山市、田村市、田村郡）を就業場所とする障害者専用求人を募集締切期日 **（8月9日（金））** までにハローワークに提出することができる事業所。

知っておきたい！採用後のサポート体制！

障害者就労支援機関 説明会のご案内

面接会に参加される事業所を対象に、障害者を雇入れた際に知っておきたい障害者就労支援施策や制度について説明会を開催します。

- 日 時：令和6年10月29日（火）10：30～11：30
- 場 所：ビッグパレットふくしま マルチパーパスルーム2
- 内 容：採用後の相談機関、助成金制度等役立つ情報について
- 対 象：障害者面接会に求人を提出し、参加する事業主
- その他：参加は任意です。受付サイト備考欄に参加有無を記載しお申込下さい。